

令和5年9月15日（金）（R5第22号）

お久しぶりです。第21号を発行してから、2週間以上が過ぎてしまいました。

夏休みが明けてからは行事もたくさんあり、なかなかこの「校長室だより」を書くことができませんでした。申し訳ありません。2週間過ぎても残暑は厳しく、相変わらず熱中症と感染症が心配です。

まず、先週の金曜日には、台風のために引き渡しとなりました。前日の予報では、金曜日の夕方に台風が接近するということだったので、下校を早めることをお知らせしていました。しかし、我々が考えていた以上に台風による雨の影響が早まり、金曜日の朝から心配な状況が続きました。千葉市の各所で避難所が開設される事態となり、子どもたちの安全を最優先と考え、引き渡しと判断しました。急な変更となってしまいましたが、保護者の皆様のご協力のおかげでスムーズに子どもたちを引き渡すことができました。ありがとうございました。

8月31日に行われた引き渡し訓練を早速生かすことができました。

あの日は、訓練の前に「クリーン松小＝草取り」が行われました。あの日も暑く、実施するかどうか、実施するとすれば短時間でなどと、暑さ指数を計測する機器とにらめっこしながらの判断でした。時間を短縮しての「クリーン松小」でしたが、子どもたちの頑張り、たくさんの保護者のご協力のおかげで、松ヶ丘小学校がきれいになりました。私は、3年生と一緒に活動したのですが、3年生の子どもたちとさらに仲良くなり、また保護者の方と話をすることができたことは草取り以上の収穫でした。大変暑い中での除草作業、そして引き渡し訓練と保護者の皆様には忙しい中ご協力いただき、感謝申し上げます。

1923年9月1日に発生した関東大震災から100年が経ちました。この100年間で科学技術の進歩は目覚ましいのですが、いまだに地震を予知することはできません。緊急地震速

報で大地震が来ることを数秒前に知ることができる程度です。地震だけでなく様々な災害に対して子どもたちの安全を第一に、臨機応変に対応していくことが重要です。

ご家庭でも、もしも放課後に大きな地震があったらどうするのか。

台風が来たらどこに避難するのか。

緊急持ち出し袋が用意されているか。何が入っていればよいのか。

など、改めて確認することをお勧めします。